

公園内で見られる 植物

写真は5月10日(土)
自然観察会で見られた
植物です



キンギンボク (スイカズラ科)

花の色が白から黄色に咲くので金銀木という。



エゴノキのおとしぶみ

まるめた葉の中に卵を産みます。これが地面に落ちたところを、平安時代に恋文をわざと落として拾わせた様子にたとえてオトシブミといいます。



シャクナゲ (ツツジ科)

てんてんとシャクナゲの花が咲いていました。



トゲナシハリエンジュ（マメ科）

花は甘いかおりがする。蜜減植物である。



ヒトツバタゴ（モクセイ科）

別名ナンジャモンジャ



ヒメハギ（ヒメハギ科）

散策路にはこの小さな花が花盛りです。



コツクバネウツギ（スイカズラ科）

ガクの形が羽根付きの羽根に似ている。